

## 教育民生常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和5年11月20日(月) 第3委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 前田智永副委員長 横路政之 宇江田豊彦 藤木百合子
3. 欠席委員 赤木忠徳
4. 事務局職員 山根啓荘議会事務局長 橋本和憲議会事務局主任主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 1名
7. 会議に付した事件
  - 1 所管事務調査について
  - 2 その他

午前10時2分 開 議

○五島誠委員長 教育民生常任委員会を開会いたします。ただいまの出席委員は5名ですので、直ちに会議を始めます。赤木忠徳議員より遅参届が出ていますので、報告しておきます。本日の会議におきまして、傍聴、写真撮影、録音、録画を許可しています。

### 1 所管事務調査について

○五島誠委員長 それでは、早速、協議事項1、所管事務調査について、前回の委員会で本日を設定した大きな理由としては、本市として、JRの再構築協議会をどう考えるのかを、担当課をお呼びして話をお聞きしたかったのですが、現在のところ、この委員会に報告できるものがない状況で、提出期限を延長するときもそうだったのですが、本市のみならず、広島県、岡山県、庄原市、新見市の2県2市で足並みをそろえていくということもあるようで、きょうお呼びをしてレクチャーを受けることができませんでした。日程を変更することも検討したのですが、この日程は残させてもらおうと思います。その中で、11月27日が期限なのですが、今の予定だと、16時から委員会にお越ししてもらってレクチャーを受けられるのではないかと思います。日程が多少流動的になるかとは思いますが、急なことで恐縮ですが、皆さん、この日程を押さえておいてください。あわせて、よろしく願いいたします。11月27日の16時から、この議題だけで、そんなに大きな時間は取れないのですが、委員会をしたいと思えます。よろしく願いいたします。また、生活交通についての全般的なところも、本年度、地域交通課が発足してからの動きも含めて、レクチャーを受ける時間を、と思っています。11月27日のときは、そういった時間は取れないと思いますので、それ以降の委員会で、また招聘をして、ディスカッション、対話をします。もう1つは、永末小学校区の子育て環境をどう考えていくのか、実は、教育委員会や児童福祉課等にも少しお話をしています。前回、一度来てもらいました。それ以降で、特段、変更点はないのですが、ただ、時期も差し迫ってきていますので、ない中でも、改めてディスカッションをする場を設けることを課長に伝えていまして、その日程も調整をさせてもらいたいと思えます。もう1件、今、不登校の関係で、視察の日程を調整していますが、それに先立って、

本市の状況をつかんでいくということで、今、どういった方がいいかを、教育委員会と、いろいろと話をしながら進めています。現状、学校現場におられる方をここに招聘するのは難しいとの回答です。その前に、まずは、教育委員会の事務局に、聞ける範囲で話を聞かせてもらい、その議論の中で、呼べる人、呼べない人のことも合わせて議論させてもらえればと思います。それも次回以降の委員会の中で調整をします。あわせて報告をしておきます。これらのことについて、皆さんから、何か御意見、御質問がありましたらお願いいたします。副委員長。

○前田智永副委員長 永末の件と不登校の件は、事務局が同じということで、1日で、一緒にお伺いすることができるのですか。

○五島誠委員長 永末の件は、教育委員会の中でも、まず教育総務課に話をしたほうがいいかと思えます。もちろん教育指導課もかかわるのですが、学校の環境整備のことになってくるかと思うので、そういう形で。不登校については、教育指導課と話をしている状況です。藤木委員。

○藤木百合子委員 今までの議題以外でもいいですか。

○五島誠委員長 その他のところでももらったほうがいいかなと。よろしいですか。事務局から何か報告がありますか。

○橋本和憲議会事務局議事調査係 事務局から1点、現在調整をしている行政視察の関係で、確定したものを御報告します。宮城県の不登校特例校2校の視察について、富谷市が、令和6年1月23日、火曜日、白石市が、1月24日、水曜日で受け入れ可能と伺っています。1泊2日で、初日の夕方が富谷市、2日目の午前中が白石市ということで調整をします。

○五島誠委員長 広島県教育委員会の日程は決まりましたか。

○橋本和憲議会事務局議事調査係 広島県教育委員会については調整中です。確定しましたら、またお知らせします。

○五島誠委員長 わかりました。ただいま報告がありましたように、1月23日、24日の日程で、宮城県へ不登校特例校2校の視察に行きますので、皆様、日程の調整をよろしくお願いいたします。

○五島誠委員長 そうしましたら、所管事務調査の現時点での整理については、この程度にします。またいろいろと日程等を変更する場合もあると思います。その都度、事務局から皆さんに御連絡差し上げますので、注意深く見ておいてください。議会事務局長から発言の申し出がありました。これを認めます。

○山根啓荘議会事務局長 先ほどの、永末小学校の件で、整理の仕方の話ですが、教育民生常任委員会でも既に取り組みされているとは思いますが。市民と語る会の、井戸端スタイルと自治振興区のパターンで、計2回、市民の方の意見を聞いた中で、例えば、トイレ、教室の関係、水道の蛇口の関係など、実際に、市民の方が、市民と語る会でどのようなことを言われたのかを、項目ごとに整理する作業をしたほうがいいのではないかと思います。委員会の中で、そういったところをどう整理していくかを議論してもらいたいと思うところがあります。結局は、地域の中で要望をまとめてくださいと、庄原自治振興区での市民と語る会で投げかけられておられたように思います。それはそれで、地域の方がされるのだと思うのですが、市民と語る会の中で、どのような市民の意見があったのかを整理していく必要があるのではないかと思います。その辺はどうですか。意見です。

○五島誠委員長 前回の委員会でもありましたが、この間、市民と語る会は、全ての日程を終え、あとは、井戸端スタイルがあります。そうした中で、議会運営委員会で報告書をまとめられて、いつもの

ように報告書をつくられると思います。そうしたものが、委員会ごとに振り分けられ、当然、教育民生常任委員会にも意見が届きます。もちろん、そうしたものを整理する時間もとります。それは、報告書が出来上がって、送付されてからになると思いますが、既にこの委員会で全て振り分けられて、各班に教育民生常任委員会のメンバーが入っていますので、それに先立って、前段というわけではないのですが、前回もさせてもらって、きょうも、この後で、させてもらいますが、市民と語る会での意見を、一旦、ここで共有をさせてもらう時間を設けます。そうした中で、前回は、永末の話が非常に多かったというか、強いものがあったということで、取上げさせてもらいました。これを、どのように今後につなげていくかということになると思います。そうした中で、もちろん、事務局長が言われるように、整理をしますが、その時間については、正確なものであるということになりますので、具体的に、細かく、トイレがどうかとか、そういう話になると、口頭のみでの共有は難しいと思います。それについては、報告書をもらってからさせてもらおうと思いますが、前回もありましたように、日程的にも少し急いだほうがいい部分もありますので、永末小学校区のことについては、並行して、引き続き、市の当局とも話をしていくと。そうした中で、委員長としては、結局、この委員会でどうしていくのかを併せ持ってまとめをしていかないといけないと思います。前回から何ら変わっていません。事務局長も、そういったいろいろな危惧があって意見を言ってくださったのだと思います。しっかりと受け止めますので、よろしくをお願いします。

---

## 2 その他

○五島誠委員長　それでは、その他に移ります。市民と語る会以外の部分で、委員の皆さんから何かありましたら、まず、そちらからお聞きいたします。

〔「なし」との声あり〕

○五島誠委員長　なしですね。それでは、市民と語る会の共有をします。前回と同様に、1班からお話をしてください。藤木委員、どうぞ。

○藤木百合子委員　西城の八鉾に行ったときに、そこに来られた方が、西城の町中で若いお母さんが子供を連れて歩いていて、お母さんから、この子が保育所に入れなくて私は働けないのですと言われてたど、どのようになっているのか、と言われてました。だから、そのときに、保育所の中途入所ができない背景があるのかなと思ひ、現状はどうなのかなと。まだ確かめてはいないのですが、大枠では開きがあると聞いています。入所できない状況があるのかどうか1点と、もう1つは、その中で議員から意見が出たのが、そういう、待機児童を出さない基準というか、入所ができない訳を、教育民生常任委員会で議論して整理したほうがいいのかという御意見がありました。きょうは、こういう状況があるという事実確認をしてないので、何とも言えないのですが、市民の方がそういう声が出されたということで、どうなのかなと、ほかにもあるのかなと。保育所の入所は、山内でも、保育士がいなくて、施設が足りないとかで、この春にいろいろとあったのですが、子育てが一番というところで、そういう保育所の入所は、非常に大事な部分でないのかなと思います。まずは、どのように現状を把握していこうかと思ったので。

○五島誠委員長　これについて、何か皆さんからありますか。横路委員。

○横路政之委員　私も一緒にいたので、早速、担当課長にどうなのかと聞いたら、急な保育士の確保、

見つけるのが、はっきりと、いないのですという答弁でした。当日も、面談があると言われたので、どういふことかと聞いたら、小奴可保育園など、ほかに受け入れ可能などところがあるので、状況を聞いて、一時避難的にそちらに行ってもうことが可能ですかと、そういった話し合いをされているようです。それでも、どうしても行けないとなると、受け入れ可能などところはあるということで、こちらに一時的に行ってもらって、新年度できちんと整理をしていく方向だと聞きました。その時も、その都度、返答をしていくことが大切だと言われたので、早速、事務局の女性の方に、こういったことをお聞きして、現状はこうですとお伝えをしています。

○五島誠委員長 わかりました。以前から、庄原市の待機児童をどう考えるのかというのがあります。国等の基準に照らし合わせたら、庄原市は、待機児童はゼロです。だけれども、言われるように、中途入所で、特に未満児だと、施設的な、人員的なところで、希望する保育所に行くことができない例はありました。個別の話はわかりませんが、そうした中でのお話だと思います。そうしたところを、どう考えていくのか。昨今の保育士不足のことや、中途入所、特に、年度当初ではなく中途というところに難しさがあります。そうしたものを引き続いて議論する材料になると思います。他にありますか。横路委員。

○横路政之委員 これを解決しようと思えば、日ごろから、余剰人員、保育士を抱えておく必要がある。もうそれしか方法がないのかなと。ただ、1カ所だけに保育士を配置するのはどうなのかというのもある、難しい問題だなと感じます。

○五島誠委員長 藤木委員。

○藤木百合子委員 窓口対応というか、そのときに、本当に親身に相談に乗る姿勢を示したら、希望した保育所に行きたいのに行けないというときに、もう少し丁寧な説明とか、寄り添うとか、そういう対応をしたら、もう少し評価が違ってくるのではないのかなと。窓口が悪いというわけでないのですが、市民に寄り添う姿勢というか、きちんと説明をして、ある程度、納得をしてもらえるような形を心がけたら違うのかなと。預けたいのに受けてもらえないという点では不満は残りますが、いつごろだったらとか、そういったことも必要なのかなと思いました。解決策にはならないかもしれないですが。意見です。

○五島誠委員長 宇江田委員。

○宇江田豊彦委員 語る会で出された課題について、ここで、1つずつ、解決の方途を探る議論をするのですか。

○五島誠委員長 しません。まず共有をするのがきょうの目的なので。1班で、ほかに何かないか聞いています。横路委員。

○横路政之委員 いろいろと、市の担当課への相談というか、悩みがたくさんありました。これは、報告書を見て、皆さんで議論してください。

○五島誠委員長 わかりました。続いて、2班は、赤木委員がまだ来られてないので飛ばします。3班はどうですか。副委員長。

○前田智永副委員長 3班は、市民と語る会の中で、それぞれ、思い等々をお伺いすることはできましたが、永末の件で上げておくべきだと思うので、そこについては、ありません。

○五島誠委員長 わかりました。その辺も報告書で確認します。続いて、4班で、宇江田委員、何かありますか。

○宇江田豊彦委員 特徴的なものを少し報告すると、子育て支援について、保護者と子供が一堂に触れ合える場所、交流できる施設が少ないのではないかという御意見をお伺いいたしました。例えば、公園や交流施設のようなもの、そういうものを、今後、庄原市はどのように考えて進めていくのか。それから、教育の一貫性、地域の子供は地域で育てるという考え方に基づく高校の存続について、これは、かなり強い御意見をもらって、庄原市として、どのように対処していくのか。さらに、学校適正化の問題について、保護者は非常に不安を感じている。具体的な話をすると、今後、中学校はどうなるのだろうかという不安があるので、既に、相当数の子供たちが中高一貫校に行っている。今後、適正配置の問題をどのように考えるのか。執行者はもちろん、議会としても、今後、どういう形で考えていくのかという意見が特徴的に出されていました。

○五島誠委員長 あとは、そのほかでいいますと、4班で、比和にも行ったときに、医療体制がどうなるのかという御意見をもらいました。奈義町はすごいという話も出たのですが、その中で、経済的支援がもっと必要なのではないかという意見もあわせて出されました。人口減少と高齢化の中での子育て支援策というテーマで話をさせてもらったので、特に、子育て支援の関係については、さまざまな、先ほどの公園や交流施設等のことも言われましたが、それ以外にも多くの意見があったかと思います。そうした中で、これは市民と語る会とは話がずれるのですが、別件で市民の方との懇談の場がありまして、その中で、公園がないという話は聞きますが、遊び場不足という話も出ました。例えば、保育所施設や学校施設などの遊具があるところを、使っていない時間、例えば、日曜日などに開放したらいいのではないかという意見も出されました。せっかくなので、あわせて共有しておきます。正確には、先ほども言いましたように、報告書をもって議論をしていく必要があるかと思います。特に、出された中で特徴的なことを、前回、そして、本日で共有したところです。こちらを1つ参考にしながら、今からの議会活動もそうですが、この委員会の活動にそれぞれ活かしてください。この程度にとどめておきます。また何かありましたら、都度言ってください。よろしく願いいたします。以上をもって教育民生常任委員会を閉じます。

午前10時30分 散 会

---

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長